

AI 通訳機「POCKETALK®(ポケットーク) S」が 川崎市教育委員会で 110 台採用 5月7日(木)より利用開始

ソースネクスト株式会社(本社:東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター33階 代表取締役社長:松田 憲幸)は、5月7日(木)より、弊社の AI 通訳機「POCKETALK(ポケットーク) S」が、神奈川県川崎市の市立学校で外国人児童生徒等や保護者とのコミュニケーションツールとして、110台が導入され、利用が開始されることをお知らせいたします。

本製品は、55言語を音声とテキストに、20言語をテキストのみに翻訳し、互いに相手の言葉を話せない人同士のスムーズなコミュニケーションを可能にします。(対応言語の詳細は web ページの一覧を参照)

神奈川県川崎市(所在地:神奈川県川崎市川崎区宮本町1番地 市長:福田 紀彦)では、近年、外国人住民の増加にともない、市内の小中学校でも外国人児童生徒等の就学数が増加。本製品は、子どもや保護者とのコミュニケーションを向上させるために導入されました。

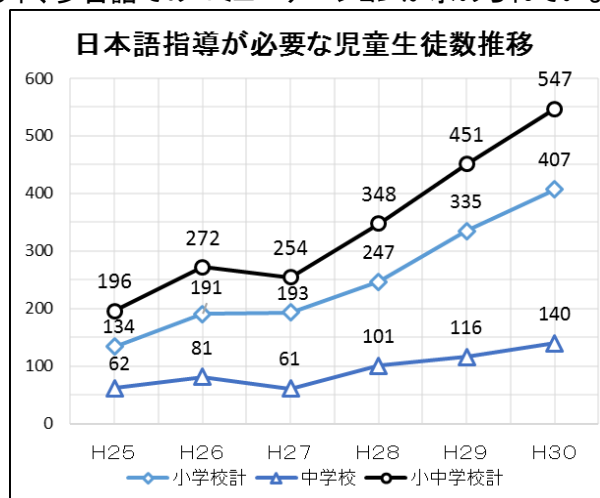
弊社では、「言葉の壁をなくす」というミッションの実現を目指し、今後も多くの自治体、企業様を通じて、本製品の提供を広げて参ります。



川崎市小杉小学校

【日本語指導が必要な児童生徒が急増】

日本語指導が必要な児童生徒等の数も年々増加し平成 25(2013)年に比べて平成 30(2018)年には 2.8 倍。今後ますます外国人住民数が増加する中、多言語でのコミュニケーションが求められています。



出典:川崎市教育委員会「日本語指導が必要な子どもへの主な支援状況」を元に作成

【「ポケットーク」とは】

ソースネクストの「POCKETALK(ポケットーク)」は、互いの言葉を話せない人同士が自国語のまま対話できるAI通訳機です。55言語を音声・テキストに翻訳し、20言語をテキストのみに翻訳できます。クラウド上の最新最適なエンジンとAIを使った翻訳精度の高さが特長で、長い文章も訳せます。Wi-Fiのない所でも世界133の国と地域で、そのまま使えるモバイル通信機能を内蔵し「契約不要、通信料なし」で、買ってすぐ使えます。

最新版の「ポケットークS」は名刺サイズでカメラ翻訳機能搭載。撮影した文字を55言語で自動認識して翻訳したり、AIを相手に英語、中国語の旅行中心の36の会話レッスンができたりと、多彩な機能を名刺サイズのボディに満載しています。

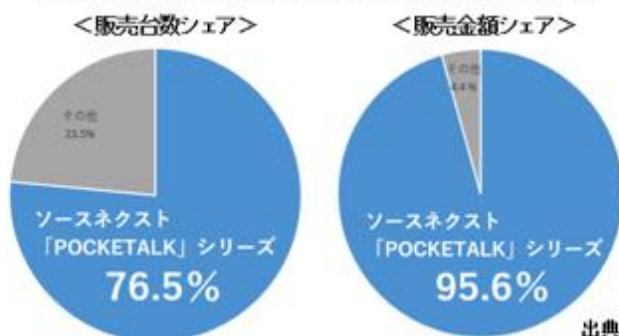
2017年12月の発売以来、「ポケットーク」シリーズ(初代、「ポケットーク W」、および「ポケットーク S」を含む)の累計出荷台数(サンプル等除く)は、2020年2月25日時点で70万台を突破、3月度の音声翻訳機カテゴリのシェアは、販売台数 76.5%、販売金額 95.6%となりました。初代モデルの販売開始から、販売台数、金額シェアともに、28ヶ月連続で第1位です。

(出典:株式会社BCN 音声翻訳機カテゴリ)



「POCKETALK(ポケットーク) S」

2020年3月「音声翻訳機」月間販売台数・金額シェア



出典: 株式会社BCN



製品プレスリリース

「ポケットーク W」: https://sourcnext.co.jp/pressrelease_html/JS/2018/2018072601

「ポケットーク S」: https://sourcnext.co.jp/pressrelease_html/JS/2019/2019110703

詳細URL

<https://pocketalk.jp/>

【「川崎市」について】

- 市町村名 : 川崎市教育委員会
- 所在地 : 神奈川県川崎市川崎区宮本町6番地
- 詳細 : <http://www.city.kawasaki.jp/880/>
- 導入台数 : 計110台
小学校 68台、中学校 28台、高等学校 4台、特別支援学校 2台、その他 8台

コピーライト表記について

■製品の画面掲載などのコピーライト表記は、下記の通りお願いいたします。

© SOURCENEXT CORPORATION

お客様お問い合わせ先

- ソースネクスト・カスタマー・サポートセンター
- ご購入前相談ダイヤル : 0570-035-333 (IP電話からは 082-553-1081)